MASPRO

屋内用　テレビ・レコーダーブースター（家庭用）

UHF・BS・CS BOOSTER
増幅チャンネル　UHF ch.13～52・BS・CS

UBCTR30

UHF BOOSTER
増幅チャンネル　UHF ch.13～52
BS・CSパス回路内蔵

UTR30BC

F型端子　**30dB型**

スカパー！対応

FM・VHF、CATVには使用できません。

取扱説明書
保証書付

DIGITAL デジタル放送対応

UBCTR30

MASter of PROduction
生産の覇者

目次

	ページ
付属品	1
安全上のご注意	2
各部の名称と機能	4
接続例	4
ブースターを設置する	5
ブースターを調整する	5
テレビがきれいに見られないときは	7
規格表	8

付属品

電源供給用USBケーブル（1.5m）…… 1本
ACアダプター（USBタイプ）…… 1個

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

DIGITAL デジタル放送対応　各種デジタル放送を、より高画質で見るために、妨害電波の影響を受けにくい、高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している、信頼のマークです。

必ずお読みください 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「安全上のご注意」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠	△ 記号は、注意（警告を含む）が必要な内容があることを示しています。
⃠	⃠ 記号は、禁止の行為を示しています。
❗	● 記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。

⚠警告

⃠	●ACアダプターはAC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災·感電の原因となります。
	●ブースターおよびACアダプターの内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災·感電の原因となります。
	●ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。 ・押入れ·本箱·天井裏など風通しの悪い狭いところに押し込む。 ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする。 ・布や布団でおおったり、包んだりする。
	●ブースターおよびACアダプターのケースを取外したり、改造したりしないでください。また、ブースターおよびACアダプターの内部には触れないでください。火災·感電の原因となります。内部の点検·調整·修理は必ず販売店にご依頼ください。

	●ACアダプターを、風呂場·シャワー室などで使用しないでください。火災·感電の原因となります。
	●ACアダプターに水をかけたり、濡らしたりしないようにしてください。ACアダプターの上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災·感電の原因となります。ペットなどの動物が、ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災·感電の原因となります。
	●濡れた手で、ACアダプターを抜差ししないでください。感電の原因となります。
	●雷が鳴出したら、ブースター·ACアダプターおよび電源供給用USBケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 警告

●万一、ブースターおよびACアダプターの内部に、異物や水が入った場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災·感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●万一、ブースターおよびACアダプターを落としたり、ケースを破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災·感電の原因となります。

●万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災·感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、煙や臭いがなくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。また、テレビの画像が映らない、音声が出ないなどの症状があるときも、テレビと共にACアダプターをACコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

●ブースター、ACアダプターおよび電源供給用USBケーブルは、必ずセットでご使用ください。他の機器または他メーカーのものと組合わせて使用しないでください。火災の原因となります。

●ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。

⚠ 注意

●ブースターおよびACアダプターは、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災·感電の原因となることがあります。

●ブースターおよびACアダプターは、不安定な場所に置いたり、取付けたりしないでください。落下して、けがの原因となることがあります。壁に設置する場合、接着剤やテープなどで取付けないでください。

●ブースターおよびACアダプターは、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災·感電の原因となることがあります。

●ACアダプターは、ACコンセントから抜きやすい場所に設置してください。

●お手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。

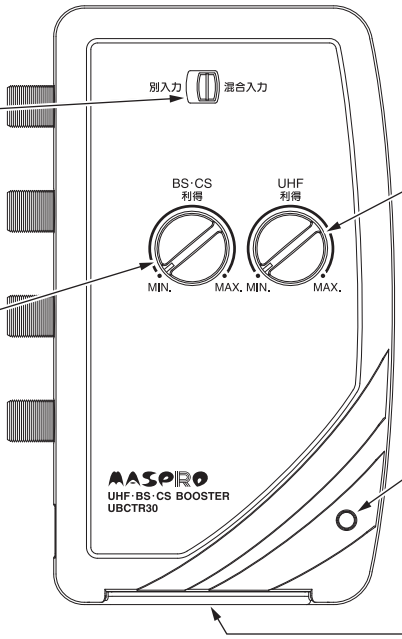
●旅行などで長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

●雷の発生が予想されるときは、前もって、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。

●テレビやレコーダーからの75Ωケーブルをブースターへ接続するときは、テレビやレコーダーのACプラグをACコンセントから抜いてください。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると、使用しているテレビによっては、感電の原因となることがあります。

各部の名称と機能

側面 UBCTR30



入力切換スイッチ

- UHF、BS·CSの入力を混合入力または別入力に切換えます。
- 出荷時は「**混合入力**」になっています。
- p.6「**1.入力切換スイッチの操作とケーブルの接続をする**」をご覧ください。

（**UTR30BC**にはありません）

BS·CS利得調整

- 1032～2602MHzの出力レベルを0 ～⊖10dBの範囲で連続して調整できます。
- 出荷時は「**MIN.**」になっています。
- p.6「**3.出力レベルを調整する**」をご覧ください。

（**UTR30BC**にはありません）

UHF利得調整

- 470～710MHzの出力レベルを0 ～⊖10dBの範囲で連続して調整できます。
- 出荷時は「**MIN.**」になっています。
- p.6「**3.出力レベルを調整する**」をご覧ください。

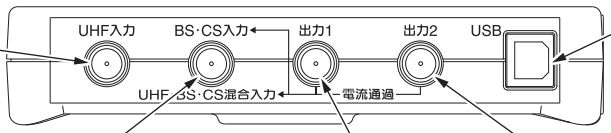
電源表示灯

作動時は「**緑**」に点灯します。

縦置き用スタンド

p.5「**ブースターを設置する**」をご覧ください。

端子面 UBCTR30



UHF入力端子

- UHFとBS·CSを別々に入力する場合のUHFの入力端子です。
- p.6「**1.入力切換スイッチの操作とケーブルの接続をする**」をご覧ください。

（**UTR30BC**にはありません）

電源(USB)端子

- 付属の電源供給用USBケーブルを接続します。
- p.6「**2.ACアダプターを接続する**」をご覧ください。

UHF·BS·CS混合入力端子
BS·CS入力端子

- UHFとBS·CSを混合して入力する場合の入力端子です。
- UHFとBS·CSを別々に入力する場合のBS·CSの入力端子です。
- p.6「**1.入力切換スイッチの操作とケーブルの接続をする**」をご覧ください。

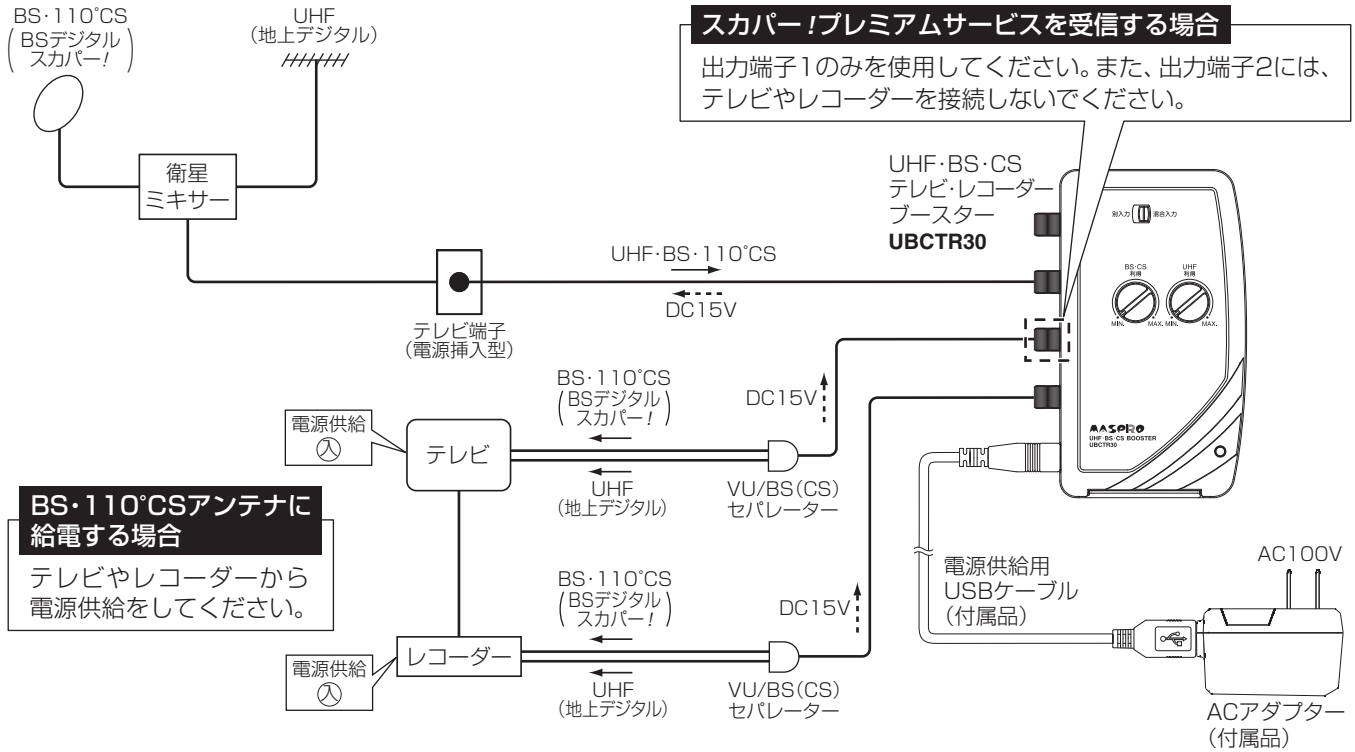
出力端子1

出力端子2

接続例

スカパー!プレミアムサービスを受信する場合

出力端子1のみを使用してください。また、出力端子2には、テレビやレコーダーを接続しないでください。



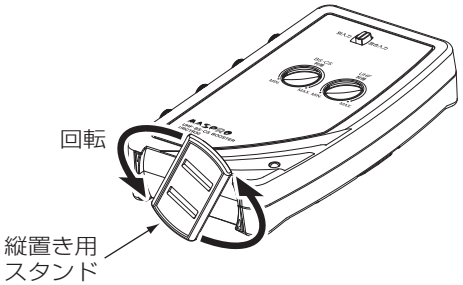
ブースターを設置する

ご注意

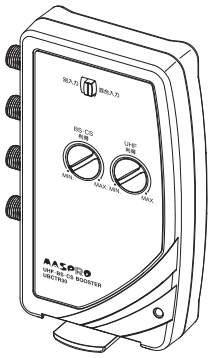
ブースターをラジオの近くに置くと、ラジオに雑音が入ることがあります。できるだけ、ラジオとブースターを離してお使いください。

縦置き

① 縦置き用スタンドを90°回転します。



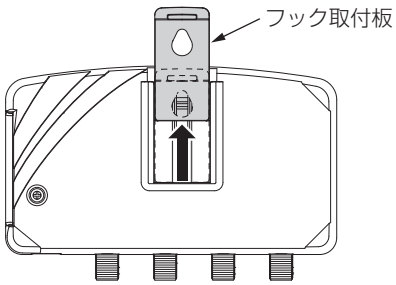
② ブースターを設置します。



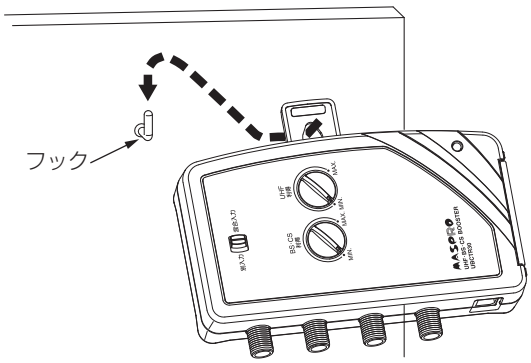
壁面などのフックに掛ける

ブースターの背面にあるフック取付板で、壁面に取付けた市販のフックなどにブースターを掛けることができます。

① 背面のフック取付板を引き出します。



② 壁面に取付けた市販のフックにフック取付板の○孔を引っ掛けます。



ブースターを調整する

●p.6に記載している、1 ～ 3の手順にしたがってブースターを調整します。
●出荷時は、入力切換スイッチ「**混合入力**」、利得調整「**MIN.**」になっています。

ご注意

●スイッチは軽く操作してください。力を入れすぎると、こわれることがあります。
●利得調整を操作するときは、無理に回すと、こわれることがあります。

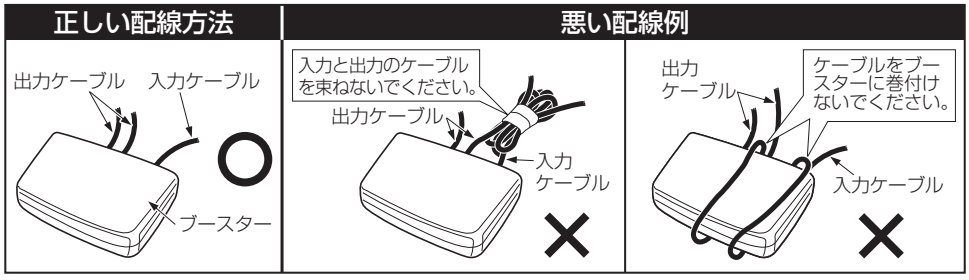
デジタル放送受信機のレベル表示について

ブースターを設置しても、デジタル放送受信機に表示される「**アンテナレベル**」や「**受信レベル**」の数値（指標）が変わらなかったり、下がったりすることがありますが、ブースターの不具合ではありません。
「**アンテナレベル**」や「**受信レベル**」は、信号品質（CN比）の換算値を表しており、テレビ信号の強さを表すものではありません。

ブースターの配線について

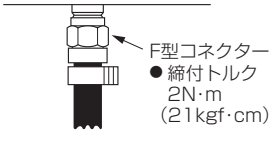
ブースターを正常に作動させるため、正しく配線してください。

① **入力と出力のケーブルは、束ねたり、ブースターに巻付けたりしないでください。**



② **入力端子・出力端子の接続は、確実に行なってください。**

F型コネクターでケーブルを接続する場合、指定のトルクで締付けてください。



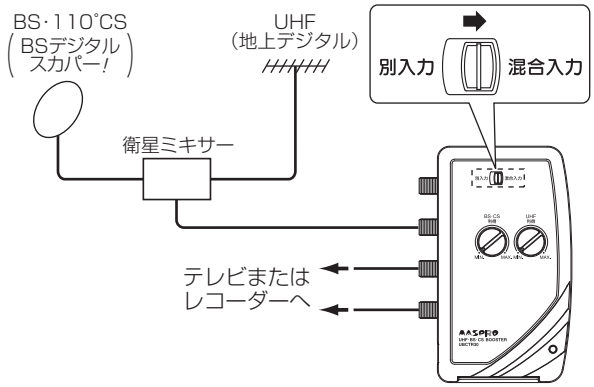
ブースターを調整する つづき

1. 入力切換スイッチの操作とケーブルの接続をする

- 入力切換スイッチを操作して、UHF、BS·CSの入力を混合入力または別入力に切換えます。
- 出荷時は「**混合入力**」になっています。
- **UTR30BC**に入力切換スイッチはありません。下記「**UHFとBS·CSを混合して入力する場合**」にしたがって、ケーブルを接続してください。

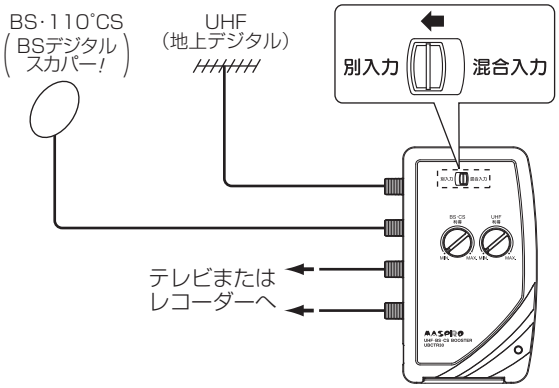
UHFとBS·CSを混合して入力する場合

① 入力切換スイッチを「**混合入力**」に切換えます。
② UHF·BS·CS混合入力端子に衛星ミキサーからのケーブルを接続します。
③ 出力端子に、テレビまたはレコーダーへのケーブルを接続します。



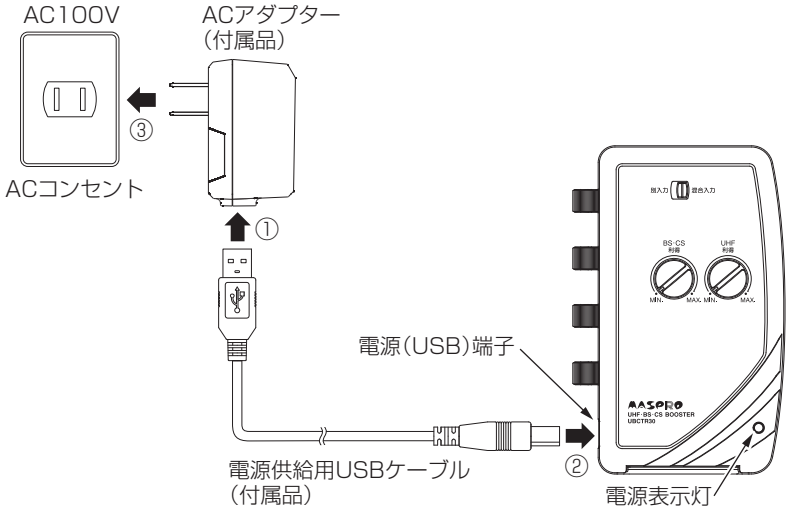
UHFとBS·CSを別々に入力する場合

① 入力切換スイッチを「**別入力**」に切換えます。
② UHF入力端子にUHFアンテナからのケーブル、BS·CS入力端子にBS·110°CSアンテナからのケーブルを接続します。
③ 出力端子に、テレビまたはレコーダーへのケーブルを接続します。



2. ACアダプターを接続する

① 付属のACアダプターに、付属の電源供給用USBケーブルを接続します。
② ブースターの電源(USB)端子に、電源供給用USBケーブルを接続します。
③ ACコンセントに、ACアダプターを差込みます。
④ 電源表示灯が点灯したら、接続完了です。

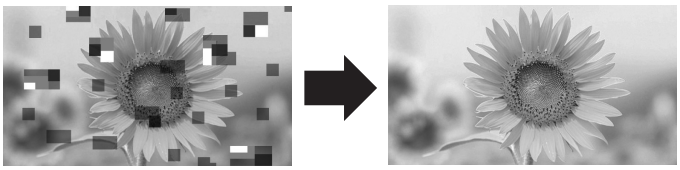


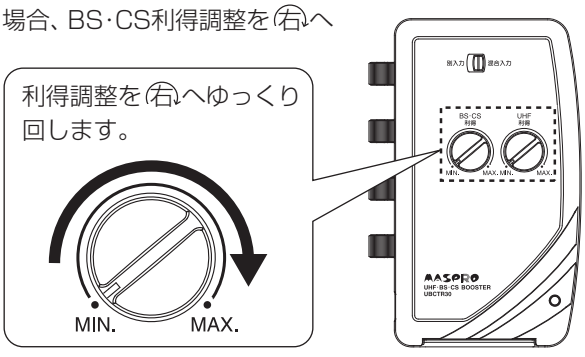
3. 出力レベルを調整する

出荷時は利得調整が「MIN.」になっています。

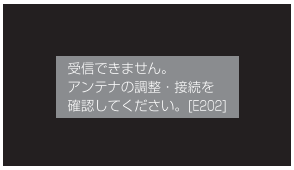
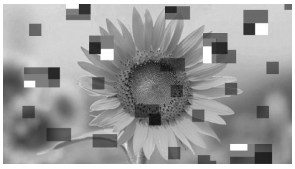
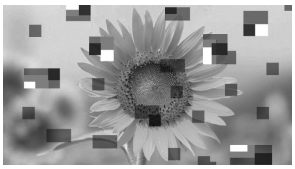
① 地上デジタル放送の画像を確認し、モザイク状のノイズが出ている場合、UHF利得調整を㊨へゆっくり回し、この症状が出ないように調整します。
② BSデジタル放送の画像を確認し、モザイク状のノイズが出ている場合、BS·CS利得調整を㊨へゆっくり回し、この症状が出ないように調整します。
（**UTR30BC**には、BS·CSの利得調整機能はありません）

モザイク状のノイズ





テレビがきれいに見られないときは

症状	原因	処置
地上デジタル放送 BSデジタル放送・スカパー！ 画像が出ない  画面に表示されるメッセージは、一例です。	電源が供給されていない。	●ブースターの電源(USB)端子に、DC5Vが供給されているか確認してください。 (電源表示灯が点灯していることを確認してください) ●F型コネクターの芯線が短かったり、芯線にあみ線(編組)やアルミ箔が触れたりしていないか確認してください。 ●各ケーブルが、断線またはショートしていないか確認してください。
	BS･110°CSアンテナに電源が供給されていない。	●テレビ、レコーダーからの、電源供給の設定を確認してください。
地上デジタル放送 画像にモザイク状のノイズが出ている 	UHFアンテナからの入力レベルが低い。	●UHF利得調整を(右)へゆっくり回してください。 (それでも画像が改善されないときは、UHFアンテナの高さや位置を調整すると、画像が改善されることがあります。)
	UHFアンテナからの入力レベルが高い。	●UHF利得調整が「**MIN.**」でないときは、UHF利得調整を(左)へゆっくり回してください。
BSデジタル放送・スカパー！ 画像にモザイク状のノイズが出ている 	BS･110°CSアンテナからの入力レベルが低い。	●BS･CS利得調整を(右)へゆっくり回してください。**(UBCTR30)** ●BS･110°CSアンテナからのケーブルをできるだけ短くしてください。
	BS･110°CSアンテナからの入力レベルが高い。	●BS･CS利得調整が「**MIN.**」でないときは、BS･CS利得調整を(左)へゆっくり回してください。**(UBCTR30)**
	BS･110°CSアンテナの方向がずれている。	●BS･110°CSアンテナの方向がずれていないか確認してください。ずれているときは、画像を見ながら、ノイズがなくなるようにBS･110°CSアンテナの方向(方位角と仰角)を再調整してください。
	近くにレーダー基地または空港がある。	●近くにレーダー基地や空港があるときは、BS･110°CSアンテナをレーダーなどの電波ビームから外れる低い位置か、建物の陰など、妨害の影響を受けない場所に移動してください。

ご注意

- ●スカパー！プレミアムサービスに使用する場合は、出力端子1のみを使用してください。また、出力端子2には、テレビやレコーダーを接続しないでください。衛星切換が正しく行われず、選局が正常に行えなくなります。
- ●テレビ端子から短いケーブルでテレビに直接接続して、映りがすでに悪いときは効果を発揮できません。

規格表

本体

MASPRO

項目 Items	UBCTR30		UTR30BC	
伝送周波数帯域 Frequency Range	470～710MHz (UHF ch.13～52)	1032～2602MHz (BS・CS)	470～710MHz (UHF ch.13～52)	1032～2602MHz (BS・CS)
利得 Gain	25～32dB	20～30dB	25～32dB	—
通過帯域損失 Insertion Loss	—	—	—	10dB以下
利得調整範囲 Gain Control Range	0～⊖10dB以上 (連続可変)	0～⊖10dB以上 (連続可変)	0～⊖10dB以上 (連続可変)	—
雑音指数 Noise Figure	2.5dB以下	4dB以下	2.5dB以下	—
実用入力レベル Operating Input Level	42～63dBμV (73dBμV ※)	41～65dBμV (75dBμV ※)(24波) 41～62dBμV (72dBμV ※)(36波)	42～63dBμV (73dBμV ※)	—
定格出力レベル Rated Output Level	95dBμV(9波)	95dBμV(24波) 92dBμV(36波)	95dBμV(9波)	—
相互変調(IM3) Intermoduration	⊖68dB以下	⊖55dB以下(24波) ⊖59dB以下(36波)	⊖68dB以下	—
VSWR Voltage Standing Wave Ratio	3以下	2.5以下	3以下	2.5以下
入・出力インピーダンス Input/Output Impedance	75Ω(F型コネクター)		75Ω(F型コネクター)	
電源 Power Requirements	DC5V 0.22A		DC5V 0.12A	
使用温度範囲 Temperature Range	0～⊕50℃		0～⊕50℃	
外観寸法 Dimensions	137(H)×89(W)×31(D)mm		137(H)×89(W)×31(D)mm	
質量(重量) Weight	約210g		約200g	

※ 利得調整を「MIN.」にしたときの、最大の実用入力レベルです。

ACアダプター

MASPRO

項目 Items	規格
1次電圧 Primary Voltage	AC100V 50・60Hz
消費電力 Power Consumption	**UBCTR30**:1.6W/3.4VA **UTR30BC**:0.9W/2.1VA
出力電圧(電流) Output Voltage/Current	DC5V(最大0.85A)
使用温度範囲 Temperature Range	0～⊕40℃
外観寸法 Dimensions	56(H)×65(W)×24(D)mm
質量(重量) Weight	約40g

テレビ・レコーダーブースター保証書 MODEL □UBCTR30、□UTR30BC

(お買上げの製品の型式にチェックを入れてください。)

お客様ご住所

TEL. — —

★お客様お名前

様

★保証期間(販売店記入欄)

お買上げ日 年 月 日から1年間

★販売店名・住所(販売店記入欄)

TEL. — —

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合、無効になります。
本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

○ 取扱説明書などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。 **持込修理**
無料修理させていただきます。

○ 次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。

- 本書のご提示がない場合。
- 本書に、お客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。
- 本書の字句を書換えられた場合。
- 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
- ご使用上の誤りによる故障および損傷。
- 不当な修理や改造による故障および損傷。
- お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- 他の機器などにより誘発する故障および損傷。
- 一般家庭用以外(例えば業務用や車両・船舶への搭載など)に使用されたときの故障および損傷。
- 設置工事、施工の不備によって生じた故障および損傷。

○ 本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

＝マスプロ電工株式会社＝
本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
営業推進部 TEL名古屋(052)802-2244

見本

だ・か・ら eco 環境負荷物質を抑止
特定有害物質使用規制(RoHS指令)対応

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

＝マスプロ電工＝
本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
技術相談
ナビダイヤル® 0570-091119
固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP・PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは 052-805-3366
受付時間 9～12時、13～17時 (土・日・祝日、当社休業日を除く)
インターネットホームページ www.maspro.co.jp
技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

首都圏(シ)	(03)3499-5632	広島(支)	(082)230-2351	岐阜	(058)275-0805
西日本(シ)	(082)230-2359	下関	(083)255-1130	豊橋	(0532)33-1500
中日本(シ)	(06)6632-1144	松江	(0852)21-5341	静岡	(054)283-2220
北日本(シ)	(022)786-5062	岡山	(086)252-5800	松本	(0263)57-4625
福岡(支)	(092)524-7600	松山	(089)905-7017	福井	(0776)23-8153
沖縄	(098)854-2768	高知	(088)882-0991	金沢	(076)249-5301
鹿児島	(099)812-1200	高松	(087)865-3666	東京(支)	(03)3409-5505
宮崎	(0985)25-3877	大阪(支)	(06)6635-2222	新潟	(025)287-3155
熊本	(096)381-7626	姫路	(079)234-6669	横浜	(045)664-4551
長崎	(095)864-6001	京都	(075)646-3800	八王子	(042)637-1699
北九州	(093)941-4026	名古屋(支)	(052)802-2233	千葉	(043)232-5335
		津	(059)234-0261	さいたま	(048)663-8000
				前橋	(027)263-3767
				水戸	(029)248-3870
				宇都宮	(028)636-1210
				仙台(支)	(022)786-5060
				郡山	(024)952-0095
				盛岡	(019)641-1500
				秋田	(018)862-7523
				青森	(017)742-4227
				札幌	(011)782-0711
				釧路	(0154)23-8466
				旭川	(0166)25-3111

(シ):システム営業グループ

MAY, 2013

MASter of PROduction 生産の覇者
2K56-732
CC(TK)・35-5732-1T